



# 2000誌

NISENSHI vol.56 2026 spring

2026年2月28日発行

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

建築は難しい、だからこそ建築は面白い

056

第56号



会員企業施工事例

「可愛地区コミュニティセンター新築(建築)工事」 薩摩川内市御陵下町

用途 地区コミュニティセンターおよび消防車庫・詰所 構造規模 鉄筋コンクリート造 2階建て 969.71㎡  
竣工 2025年12月 設計 株式会社 FRONT-A 施工 末廣・吉満特定建設工事共同企業体

大中小の会議室や調理室などを備えたコミュニティセンターと地元消防団の車庫・詰所が併設された施設。地域交流の場、そして防災拠点としての役割があります。

TOPICS

- 住まいと建築展・学生との交流会
- 経営者講習会・会員交流意見交換会
- 青年部会お役立ちセミナー
- 臨時総会 \*新理事メンバー決まる\*
- 青年部会 部会長 挨拶
- 委員長より挨拶
- 卒会者より挨拶

## 01 EVENT REPORT

### 住まいと建築展



活動委員会  
野元 国広  
太陽建設株式会社

令和7年10月4日は、かごしま住まいと建築展にて、ミニチュア版の木造住宅の建方及び餅投げまで行う家作り体験と木製コースター製作の2通りを展開しました。家作り体験は、業界関係者多数からも大好評でした。参加者アンケートからも、多くの嬉しいお言葉をいただきました。今回の家作り体験は、私達の業界のイベントにおいても、良いモデルになったと思います。



### 学生との交流会

令和8年1月～2月に、鹿児島工業高校(1月22日)、鹿屋工業高校(1月23日)、加治木工業高校(1月30日)、鹿児島工学院専門学校(2月13日)の4校において「学生との交流会」を行いました。第1部では建築協会のPR、建築のやりがいや、鹿児島で働く魅力、参加した会員の会社の情報などを伝えました。第2部の意見交換会では、学生からの、様々な質問に対し、会員の会社の状況。会員の体験や考えを伝え、学生達も笑顔がこぼれたり、真剣な眼差しで聞いたり、ざっくばらんな活発な意見交換が交わされました。学生たちに働くこと、建築に携わることの魅力を伝えられた、有意義な事業となりました。



### 経営者講習会



会員研修委員会  
山下 結城  
株式会社末廣組

令和7年8月に経営者講習会「女性技術者が活躍できる職場環境とは」を行いました。人材不足が大きな問題を抱えている反面、女性の方が増えている傾向にあり女性技術者が活躍できる職場環境について講習会を開催しました。講習会では女性技術者を雇用するにあたり様々な取り組み方等勉強させて頂きました。またグループトークも行い、施工者だけでなく、設計者・建設ディレクターで女性がどう活躍できるのか、実際雇用されている青年部会員のアドバイスをもらいながら、前向き且つ建設的な意見交換が出来ました。



### 青年部会お役立ちセミナー



総務・IT委員会  
川原 大地  
マル川建設株式会社

会員が現在抱えている課題やこれから対策をしていくことであろう問題にスポットを当てる「お役立ちセミナー」を開催いたしました。第1部はPCショートカットキー習得で業務効率化、第2部はサイバーセキュリティの専門家をお招きしてセキュリティ対策の重要性を講義いただきました。世界では1日に7万を超えるランサムウェアが生成されるなど、どの企業でも危険は隣り合わせ。大企業でも業務停止に追い込まれた例などリアリティあふれる内容となりました。セミナー後の忘年会でもデータ資産を守ることへの話題がちらほら聞こえてきました。1つ1つ課題を解決して栄光を掴み取ろう！



### 会員交流意見交換会

令和7年11月に会員交流意見交換会「先生との討論会～めざせ県内就職率UP～」を行いました。新卒者の採用が少ない中、県内の就職率UPを目指し、学校の先生方との討論会及び親睦会を実施しました。新卒者の応募が一定の企業に偏りがある理由など、給料・休暇以外にも様々な対策をとられていると感じました。討論会から親睦会まで通して、日頃聞き出来ない情報・意見も頂き、大変白熱した討論会となり、今後の新卒者採用に向けてヒントも沢山あり有意義な時間になったのではと感じました。また、今後の学校側との交流・連携に期待出来ると確信しました。



## \* 臨時総会開催、新役員決まる \*

2月6日、建築協会会議室にて理事改選にともなう臨時総会が開催されました。現理事は3月での任期満了となり、4月からは新しい理事でスタートを切ります。議長進行のもと立候補のあった8名の理事承認がなされ、以下の役員体制となりました。

新理事メンバーは下記の通り

- 部 会 長：山口 秀典
- 副 部 会 長：川原 大地、川崎 啓二、中池 竜介
- 委 員 長：南 智和、福満 吉純、下小野田 隆平
- 運 営 専 務：吉留 祐介
- 監 事：重留巧治、田上俊介、前田忠倫
- 直前部会長：内村明高

新たな理事の任期は令和8年4月から令和10年3月の2年間です。これからの2年間、それぞれの挑戦や取り組みに期待です。そして任期満了となる現理事の皆さん、本当にお疲れさまでした！



## 03 LEADER INTERVIEW

## \* 青年部会 部会長 挨拶 \*



一般社団法人 鹿児島県建築協会 青年部会  
部会長 内村 明高  
内村建設株式会社

部会長を1期2年務めさせていただき、皆様のご協力のおかげで「会員の自主的なアイデアと行動で新しい動きを生み出す」という目標を形にすることができました。心より感謝申し上げます。

この2年間で何より深く実感したのは、会員1人ひとりの確かな成長です。特に3名の委員長が、業界の難題に正面から向き合い、個性を活かして事業を完遂した姿は、鹿児島の建築業界の未来を担う強力な推進力として非常に頼もしく、私にとって何物にも代えがたい報酬となりました。また、地域や学校関係との繋がりを深められたことも、次世代の発展に向けた大きな礎になると確信しています。

本年は青年部会創立30周年という節目の年です。3月までの年度末を全力で走り抜くとともに、諸先輩方への感謝を胸に、次の10年へ向けてさらなる団結を強めてまいります。4月から新たな体制になる建築協会青年部会も引き続きどうぞよろしくお願いたします。

人手不足等、業界を取り巻く環境は厳しさを増していますが、これからも、私たちが先陣を切って建築の価値を高め、魅力ある産業を築いていく決意をもって前進し続けます。本当にありがとうございました。

## \* 委員長より挨拶 \*

## GREETING 04

総務・IT委員会  
マル川建設株式会社  
川原 大地



総務・IT委員会に所属をしたこともないままに委員長の役を任せていただき早2年。

ペーパーレス化や2000誌リニューアル、総会の計画・運営など就任直後から多くのお仕事をさせていただきました。

当委員会は裏方的な取り組みが多いですが、毎月必ず事業計画の議案があるなど息つく間の無いほどでした。それでもチャレンジと改良を重ねることでこの2年間の経験はまぎれもなく素晴らしい宝物です。

次の委員長へは青年部会の縁の下の力持ちとなりどんどん押し上げてもらえる存在となるよう引継ぎをしたいと思います。この2年間の皆様よりいただいたご協力に感謝いたします。

会員研修委員会  
株式会社末廣組  
山下 結城



会員研修委員会の委員長として2年間あっという間でしたが、自分自身たくさん勉強させていただきました。女性技術者雇用や、新卒者雇用についての討論会など、人材確保をテーマに事業を企画しました。新卒者雇用に向けてどのようにアプローチすれば良いか、また雇用した新卒者の教育などにヒントを見出せたと思います。さらに女性技術者雇用が活躍できる職場環境についても学びました。

当委員会では各会員企業が抱える課題に向き合い、解決に繋げるべく取り組みを進めてまいりました。同世代の仲間たちと共に経営者としての資質を高めていける委員会だと思います。自分自身も皆様に助けをもらいながら委員長を務める事ができました。ご協力頂き有難うございました。

活動委員会  
太陽建設株式会社  
野元 国広



本年度の活動としまして、かごしま住まいと建築展にて物造り体験型のブースを展開しました。ミニチュア版木造住宅の建方及び餅投げまでの家作り体験と木製コースター製作です。家作り体験は20組限定でしたが、想定を超える来場をいただき、同じく出展する関係者からも良い取組みだと好評でした。アンケートからも嬉しいお言葉を沢山いただきました。この事業は、私たちの業種として良いモデルケースとなったと思います。

学生との交流会では、私達の業界で働く魅力、昨今の労働環境の改善、テクノロジーの進歩等を発信していきたいと考えております。

委員長として悔いが残らない全力投球ができましたことは皆様のご協力あってこそでした。誠にありがとうございました。

## 05 OTHERS

## \* 卒会者より挨拶 \*



株式会社富建設  
代表取締役  
富 真也

このたび、鹿児島県建築協会青年部会を卒会することとなりました。青年部会では、研修や視察、さまざまな活動を通して、多くの刺激と学びを得ることができました。

立場や地域の違う仲間と率直に意見を交わしながら活動できたことは、私にとって大きな財産です。ここで築いたつながりを大切に、今後も建築業界や地域の発展に少しでも貢献していきたいと考えています。

これまで関わってくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。



株式会社今給黎建設  
代表取締役  
今給黎 政幸

この度、鹿児島県建築協会青年部会を卒業することになりました。皆様には多くの地域貢献活動に参加させていただき心より感謝申し上げます。

私の印象に残った事業は、天文館周辺のボランティア活動で街並みの景色を楽しみながら会員と共にゴミ拾いを行った事です。地域住民や会員との交流を大切にしたいこの事業に参加させていただき本当にありがとうございました。

次世代を担う会員の皆様におかれましては、環境の変化とともに多くの課題と向き合わなければならないと思いますが、これからも会員間の交流を深めて無理をせぬよう心の安全にも留意してお過ごしください。皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



株式会社宮内建設  
代表取締役  
神山 真樹

お陰様で3月末をもちまして、鹿児島県建築協会青年部会を卒会することとなりました。入会以来、研修や交流会、委員会活動、酒席の場を通じて、建築に対する考えだけでなく、人との向き合い方や仕事への姿勢など、多くの学びを得ることができました。立場や会社を越えて本音で語り合えた時間とご縁は、私にとって大切な財産です。これまでご指導・ご支援いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

最後になりますが、青年部会のさらなるご発展と、皆さまのご健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

本当にお世話になり、ありがとうございました。



株式会社内山組  
代表取締役  
内山 吉二

平成18年の入会以来、20年間大変お世話になりました。公私ともに重責を担い、大きな変化に直面し、多くの苦勞を抱える悩み多き青壮年期に、私は本青年部会に所属する機会をいただき本当に幸せでした。仲間たちからの刺激や、同じ目的に取り組み得られた達成感、社業の一助となる情報の取得・交換など、青年部会に参加すれば前向きになって自社に帰ることが出来る。そのような拠り所でした。

私を青年部会に勧誘し引き上げていただいた諸先輩方、共に活動し高めあった仲間達、部会活動を支援いただいた事務局の皆様方、ご縁のあった方々に心より感謝いたします。

結びに建築協会青年部会の、益々のご活躍を祈念申し上げます。

## 発行

一般社団法人 鹿児島県建築協会 青年部会  
鹿児島市城山町 2-13 TEL/099-224-5220  
mail : info@kagoken.net

## 編集後記

「内村部会長の会社がモルック大会を開くらしいぞ」という噂を聞きつけ、行ってきましたカンマチモルック大会。昨年当部会でも宮崎・熊本の青年部会員と大いに盛り上がったことを思い出します。到着してまず感じたのは参加者の層の幅広さ。子どもや学生、近所の方、飲み仲間、モルック好きの方、さらには県外からの参加者まで。小学生から50代までが一緒になったチームもありました。イベントはその趣旨によって年齢層や嗜好に偏りが出てしまうものです。しかしこの大会では共通点の少ない人同士が初めて出会い、笑い合い、自然と親しみ合っている光景が広がっていました。身近な場所でワクワクする楽しい時間を過ごせる、とても素敵なイベントでした。

## インターン募集

県内各地にある所属企業に  
インターンで  
職場体験しませんか？